





# ERCP(内視鏡的逆行性胆管膵管造影)を受けられる患者様へ

患者様用

患者氏名 @PATIENTNAME 様

担当医師( )

担当看護師( )

日時 経過	検査前日	検査当日(検査前)	検査当日(検査中)	検査当日(検査後)	検査後1日目
達成目標	検査の内容が理解できる	前処置を受けることができる	安全に治療を受けることができる	安静を守ることができる 腹痛や吐き気、発熱時は知らせることができる	腹痛や吐き気、T37.5℃以上の発熱がなく、 食事を開始することが出来る
治療・処置 薬剤 リハビリ	今まで飲んでた薬があれば、 主治医の指示で続行か 中止か決まります  	10時頃より点滴を左手より 始めさせていただきます  点滴は翌日の昼頃まで 3~4本続けてあります  	胃カメラと同じようにのどに 麻酔をします  背中又は、おなかに心臓のはり薬を はります  鎮痛剤の注射をします	治療は午後からになります 透視室より連絡があり、呼び出しがあります  検査は30分~1時間くらいで終わりますが、 場合によっては長くなる場合があります  検査後病室で血圧と酸素の値を測ります 検査終了後から2時間は心電図モニターと spo2モニターを装着させていただきます 検査後から酸素投与を開始させていただきます。	腹痛や発熱がなければ、夕方頃点滴を 終了致します  中止していたお薬の服用は 主治医の指示に従って下さい  
検査	採血、心電図、胸のX線撮影などの 検査があります				血液検査があります
活動・安静度	制限はありません	病棟内は自由に動かされて かまいません 呼び出しがありましたら、ストレッチャーで 透視室へ行きます	左側をむいて横になります その後、うつぶせになります 顔は、左側をむいておきます	ストレッチャーで病室に戻ってきます 2時間はベット上で安静です 2時間後よりトイレ、洗面は 歩いて行って良いです	病棟内は自由です 検査2日目からは制限はありません。 病棟外に出られる際は看護師までお声を おかけください。
栄養(食事)	制限はありません	朝食より食事をとることができません 10時より水分を とることができません		検査後、食事をとることはできません 帰室後2時間後より水分を とって構いません	昼食より食事を開始します
清潔	制限はありません	制限はありません			体を拭きます 検査2日目からは入浴ができます。
排泄	制限はありません	制限はありません		安静の間トイレに行きたい場合は看護師に お伝え下さい 安静解除後は制限はありません 気分不良の際は看護師にお伝え下さい	制限はありません
教育・指導 (栄養・服薬) ・説明	病棟の概要について説明致します  内視鏡的逆行性胆管膵管造影の 説明を この用紙を用いてご説明致します  主治医より検査について 説明があります  別紙の同意書に御記入されまし たら看護師に渡して下さい		検査開始前と終わった後に 血圧や血液中の酸素の値を測ります  検査が終わった後に、安静時間の 説明があります		医師からの検査、検査結果の 説明があります  